

## 第10回アスリートワールド学童野球教室（平成27年12月6日）



12月6日、桧山進次郎氏をはじめ、中日ドラゴンズコーチの波留敏夫氏ら現役プロ野球選手・プロ野球OB選手22名が、京都市学童野球チームを対象に、野球の楽しさ、知識、技術、心構え等を指導（伝道）する第10回アスリートワールド学童野球教室が開催されました。

教室には京都市学童野球チーム約20チームから約500名の児童が参加し、会場となったわかさスタジアム京都は大勢の子どもたちでにぎわいました。

東北楽天ゴールデンイーグルスの福山選手と一緒に準備運動を終えると、4組に分かれて順番にバッティング、ピッチング、走塁などの実技指導を受けます。桧山さんは、「ボールをイメージしながら打つ、飛ばそうではなく叩いて打つ、失敗してもいいから思いっ切る振る」など一つ一つの動作を丁寧に指導され、子どもたちの目の前でバッティングの実技も披露されました。実技指導の後は、アスリート対子どもたちの野球対決、アスリートたちとの記念撮影です。プロ野球選手の皆さんと一緒に野球をし、グータッチをしたり、実技を褒めてもらったり、子どもたちは終始いきいきとした表情で、熱心にプロ野球選手の指導を聞いていました。